

115 ヤイロチョウ

(スズメ目)

Pitta nympha

兵庫県ランク:要調査

繁殖個体群:調 越冬個体群:無 通過個体群:調

◎国内希少野生動植物種

環境省ランク:EN(絶滅危惧 I B類)

種の概要

本州中・南西部、四国、九州では夏鳥。兵庫県では主に5-6月に記録があるが多くはない。山地の常緑広葉樹や落葉広葉樹が鬱蒼と繁る溪流沿いの湿った森林に生息し、太い木の根元や岩の窪み、樹上で営巣する。地上で昆虫類やミズ類などを採食する。



写真提供:三木敏史

国内分布

北海道、本州北部、本州中・南西部、佐渡、舩倉島、隠岐、四国、九州、対馬、屋久島、トカラ列島、沖縄島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、(姫路市)、豊岡市、(篠山市)、養父市、(丹波市)、(香美町)、(新温泉町) ※県内繁殖有



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

要注目から要調査に変更。
氷ノ山周辺でつがいの観察記録がある他、六甲山系や多紀連山などで渡り途中と思われる個体のさえずりが聞かれることがある。しかし、観察例も個体数も極めて少ない。

保護上の留意点

県内における分布および生息に関する調査が必要。また、古くから残る自然環境の残る森林でしか確認されていないため、現在生息が確認されている森林環境の確実な保全が重要。



写真提供:三木敏史